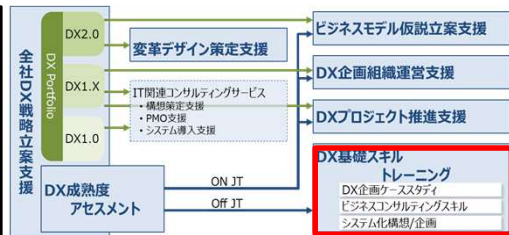


サービス概要

DX成熟度やニーズに応じて、必要なケイパビリティ向上のためのトレーニングを提供します。



典型的な課題

DX推進のあるべき姿



典型的な課題

トレーニングサービス

DX化の
Goalを設定し
自社の各セグメントの
実態に合わせて、
段階的・継続的
にDX施策を
企画・実行する



- X (トランスフォーメーション) がイメージできない
- 「自動化・効率化の施策」しか出てこない
- 経営からDX構想立案を指示されるが、検討が進まない
- 事業・部門別にDX施策がばらばらに動いており、ツールやシステムが乱立してしまった...
- ファシリテーション、ロジカルシンキングなどコンサルスキルを持った人材が不足している

X Planning Case Study

DX2.0 (トランスフォーメーション) の企画方法を、ケーススタディを通じて体験するプログラム

Information Systems Planning

業務系システムの企画・計画の考え方、方法論、アウトプットを学習するワークショップ

Business Consulting Basic

社内コンサル育成のための基礎スキル (ファシリテーション、論理思考、仮説思考) を講義・個人ワーク・グループワークを通じて習得するプログラム

X Planning Case Study

思考を飛躍させ、自社のDXの「最終形」を絵とキャッチコピーで表現

- ・DXによって変革された自社の製品・サービス・ビジネスモデルを考えるプログラム
- ・講師のファシリテーションによって参加者の思考の枠組みを外し、「自社におけるDXの最終形」を見出す【プログラム例】

テーマ	内容
DX2.0の事例共有 ブレインストーミング (1回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・トランスフォーメーションの他社事例を共有し、イメージを持つ ・DXによって変革された自社の製品・サービス・ビジネスモデルを考える (グループワーク)
ブレインストーミング (2回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・DXによって変革された自社の製品・サービス・ビジネスモデルを考える (グループワーク。第1回とメンバーを変えて実施) ・グループ別のアイデアを共有
DXの最終形検討	<ul style="list-style-type: none"> ・自社のDXの最終形を表現する <ul style="list-style-type: none"> - イメージを絵にする - 最終形をキャッチコピーで表現する

Information Systems Planning

DX施策の企画書を作成するワークショップ

- ・DX施策の起案・企画の考え方、方法論、アウトプットを学ぶワークショップ
- ・早くDX化施策を始めたいが「推進方法が分からない」「担当者のノウハウ・スキルが不足している」場合に有効
- ・題材を「自社が将来実施予定のDX化施策」に設定するオプションプログラムも対応可能
 - 既に計画されている施策を設定。もしくは、DX簡易診断をした上で、効果的と思われる施策を設定。

【プログラム例】

テーマ	内容
企画のプロセス プロジェクトの背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・IT導入の企画プロセスのレクチャー ・プロジェクトの背景・目的を設定するワークショップ
課題抽出・構造分析	<ul style="list-style-type: none"> ・問題抽出・構造分析の方法論のレクチャー ・課題の洗い出しと構造化を実践するワークショップ
課題解決の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回で構造化した課題の解決策を検討するワークショップ
企画書作成	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回から第3回の内容を元に、企画書を作成するワークショップ

Business Consulting Basic

社内コンサル育成のための基礎スキル研修

- ・アットストリームの社内研修ノウハウを元に、講義・個人ワーク・グループワークを実施
- ・トレーニングプログラムは、参加人数や対象者のスキルに合わせて、セミオーダーで提供

【プログラム例】

テーマ	内容
導入・意識づけ	コンサルティング基礎スキルを学ぶ意義
ロジカルシンキング	ロジックツリー、MECEなどの思考技術の習得
仮説思考	イシュー（何を考え、何を論じるべきか）の特定と、仮説設定のフレームワークの習得
ファシリテーション	場のデザインスキル、対人関係スキル、構造化スキル、合意形成スキルの習得
ドキュメンテーション	文書構成の設計方法と、文書作成のテクニックの習得
まとめ	コンサルスキルを実務で向上させるための考え方や実践例の共有

アットストリームグループのご紹介

- 【沿革】 2001年7月 Arthur Andersen Business Consulting部門のパートナー、マネジャーが中心となり設立。
2018年4月 (株)アットストリームを持株会社として事業会社を分社化し、組織運営方法の異なる二つの事業会社、アットストリームコンサルティング(株)、アットストリームパートナーズ(同)を設立。
- 【所在地】 東京オフィス 〒104-0031 東京都中央区京橋2-7-14 ビュレックス京橋 7F
大阪オフィス 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-4-10 淀屋橋センタービル 12F
名古屋オフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル 7F
広島オフィス 〒730-0051 広島市中区大手町2-2-9 ビル博丈大手町2F
- 【URL】 www.atstream.co.jp
- 【お問合せ先】 query@atstream.co.jp
- 【担当】 安達、北山、福本、並木、原